

# ひまわり甲子園 2016 全国大会

福島から全国に届けられたひまわりの種が、各地の里親の下で花を咲かせ、採れた種が再び福島へ届けられることで様々な形の復興支援へとつながる「福島ひまわり里親プロジェクト」。その1年の集大成ともいえる「ひまわり甲子園 2016 全国大会」が平成 28 年 2 月 21 日に福島県文化センターにて開催されました。

全国から選抜された 8 つの団体が復興支援への思いと里親プロジェクトへの取り組みを発表するこの大会に、ガールスカウト千葉県第 98 団と九十九里ホームが中心となって結成された「がんばれ福島・そうさ応援団」が関東地区代表として出場してまいりました。



**ひまわり甲子園全国大会の会場  
福島県文化センター前にて**



**緊張のプレゼンテーションがスタート**

大とりでの発表となった「がんばれ福島・そうさ応援団」は、ガールスカウト千葉県第 98 団の上代香穂さんと高野萌恵さんが会場いっぱいの来場者を前に堂々とプレゼンターを務め、匝瑳市からは、太田市長のビデオメッセージとソーサマンの特別出演ビデオも上映され好評を頂きました。コメンテーターの方からは、ガールスカウトが中心となり地域に声をかけることで、匝瑳市全体でひまわり里親プロジェクトに取り組んでいることへの賞賛のお言葉を戴きました。実際に今年は、西栢田環境保全会様、川辺東郷環境保全会様をはじめ多くの団体様や学校様のご協力により、福島へは約 280kg ものひまわりの種を届けることができました。

東日本大震災から丸 5 年の月日が経ちましたが、大盛況のうちに終了したひまわり甲子園での全国の里親の皆様との交流を通して、復興支援の輪は時とともに着実に広がっていると実感することが出来ました。これからも、ひまわり里親プロジェクトに対する取り組みへのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



ひまわり里親プロジェクトのマスコットキャラクター「たびくま」と記念撮影



皆様からお預かりしたひまわりの種



全国から福島へ 種の寄与式



プロジェクトのテーマソング「ひまわり」の大合唱



感動のフィナーレ 来年もまた来ます！



チームふくしまの理事長 半田真仁さんと一緒に